


A ballerina in a white tutu and pointe shoes is captured in a graceful pose, balancing on one leg with the other extended horizontally. Her arms are elegantly positioned, one reaching upwards and the other held horizontally. The background is a plain, light-colored wall.

DANCE

SCIENCE ACADEMY
of JAPAN

バレエの未来へ 新しい道を切り拓く



私たち一般社団法人日本ダンスサイエンスアカデミーは、科学的調査研究を基軸としたカリキュラムを通じて、健全なダンスレッスンの普及を図ると共にダンスを追求するすべての人々にパフォーマンス向上の機会を提供し、ダンスの普及・発展に寄与します。

法人 概要

一般社団法人日本ダンスサイエンスアカデミー

Dance Science Academy of Japan

本部住所 〒164-0011
東京都中野区中央1-42-5-2F

大阪支部 〒540-0003
大阪府大阪市中央区森ノ宮中央1-16-161-3F

設立 2016年12月28日

代表理事 齋藤 愛見
理事 岩田 守弘
上野 裕一
嶺 英俊

活動

01.

バレエの研究・調査

国内外のダンサーや指導者と密接に繋がり
日本におけるバレエの指導法や
指導者養成について
研究・調査を行います。

02.

講習会開催

科学的知見を踏まえたDSA独自のカリキュラムで
ダンサーや指導者に必要な知識や
技能を高める機会を提供します。

03.

認定

バレエ指導の知識や指導能力を高める場を提供
すると共に、一定の基準を満たしたバレエ指導者や
ダンスコーチを認定します。

04.

情報交流

ダンスサイエンスにおける最新情報の提供や
専門家によるコラム、インタビュー等
SNSを活用して情報交流の輪を広げます。

指導者が学び
ダンサーを育てる

沿革

- 2010年 バレエ指導者有志の勉強会として「バレエアーツメディカルアカデミー」を設立する
- 2011年 「バレエのための解剖学」講習会を開講する
「バレエのための栄養学」「バレエのための生理学」を次々に開講。全国から受講生が集まる
薄井憲二氏(当時 公益財団法人日本バレエ協会会長)が顧問に就任する
- 2012年 バレエ指導者の知識と技能を認定する資格制度が発足
- 2013年 会員制度や受講システムを刷新し、「国際ダンス教育センター」を設立する
- 2014年 国際ダンス教育センター関西支部を開設し、大阪市での講座を開講する
- 2016年 「一般社団法人 日本ダンスサイエンスアカデミー」を設立し、「国際ダンス教育センター」より業務を移管する
- 2017年 ロシア国立舞台芸術大学(GITIS)と戦略的提携合意書を締結する
アノーヒン記念ロシア国立生理学研究所と戦略的提携合意書を締結する
ロシア国立舞台芸術大学(GITIS)と「日本のバレエ指導者養成共同プロジェクト」を開始する
- 2018年 ロシア国立生理学研究所 記念学会「芸術と生理学」にて特別招聘講演
第7回サンクトペテルブルク国際文化フォーラム国際会議 in ワガノワバレエアカデミーにて招聘講演

科学的視点
に立った
知識と実践

DSAでは、レッスンや舞台でのパフォーマンス向上に活かせる知識を身につけることを目指します。難しい理論もわかりやすく、ダンサーや指導者の知りたいポイントに焦点を合わせたカリキュラムを提供します。踊りの現場を常に意識した実践的参加型の講習会を開催しています。

バレエの 新しい学び方

パフォーマンス
向上に
役立つ講座

様々な情報が溢れる現代において、正しい知識を身につけることは、誤った情報から身を守ることに繋がります。DSAでは、受講生が自ら考え、学びを深めることができるよう、科学的視点に立った知識と実践の場を提供します。

専門家として
活躍する
講師陣

DSAの教壇に立つのは、専門領域の知識を持ち合わせているだけでなく実務を経験し、第一線で活躍しているプロフェッショナルばかりです。専門分野に関する深い知見を持ちながら、自ら理論を実践する講師陣が毎回真剣勝負で講義に臨んでいます。

4つの領域からなるDSAの学び方

DSAの講座は、バレエ指導者と専門家の協業により企画・構成されており、バレエの知識と技能を段階的に学ぶことができるカリキュラムとなっています。また、海外の著名指導者を招いた特別講習会や、他競技の選手・コーチを対象とした講習会も定期的で開催しています。

	科学領域	文化領域	指導領域	実践領域
基礎	ダンス解剖学 1 ※ ダンス生理学 ※ ダンス栄養学 ※	舞踊史 1 ドラマ教育	教授法 1 コーチング論 1 発育発達	海外招聘教師による講習会 新体操特別講習会 使って踊れるシリーズ ポワントテクニック講座 ヴァリエーション講習会 ビルエット集中講座 ターンアウト集中講座 ストレッチシリーズ パーフレキシブル DSA×GITIS共同プロジェクト
中級	ダンス解剖学 2 ※ ダンス傷害ケア ※ ダンスバイオメカニクス1	舞踊史 2 音楽 1	教授法 2 コーチング論 2	
応用	パフォーマンスのための心理学 ※ ダンスバイオメカニクス2	舞踊作品分析 音楽 2	教授法 3	